



やすらぎの家 鞍手便り

令和3年2月発行

ホームページは
こちらから



社会福祉法人グリーンユープ
やすらぎの家 鞍手デイサービスセンター
電話 0949-42-5440



今年は2月2日が節分の日。レクリエーションを兼ねた節分お手玉入れをしました。スタッフの中でも1番元気なTさんが1人2役（鬼と福の面を前後にかぶり）となって登場。籠を背負い、籠の高さをご利用者様に合わせ、ひざまずいて回ります。ご利用者様が「鬼は外！福は内！」の掛け声でお手玉を籠の中に入れます。マスクと面を装着して3～4周すると息が上がり、やはり年には勝てず、最後は籠を指し出して入れていただきました。スタッフの体力も求められる楽しいレクリエーションでした。Tさんお疲れ様でした。



皆さんが吉本新喜劇のテレビを鑑賞中、あまり興味のないご様子のS様にiPadを使って、脳トレの「同じ絵みつけ」をしてみませんか？と声をかけました。すると、興味を示され初挑戦。先月100歳になられたS様ですが、タッチペン使いも初体験とは思えない手つきと集中力で、問題を最後まですすめ、画面には点数と拍手音に「よくできました」のスタンプ文字印が表れ「ア～疲れた～、でも楽しかった」と達成感を感じられたご様子で、良い表情をされていました。



ご利用者K様がとってもかわいい、いちごのデザインのアクリルタワシを作ってくださいました。使うのがもったいないので、しばらく鑑賞用に飾らせていただいています。ご利用者皆様それぞれ、これまで培った特技をデイでも生かして頂いています。

コロナ感染対策として、加湿ストリーマ空気洗浄機2台、キャスター付の可動式テーブル2台を新たに購入しました。定期的に窓を開けて換気しながら、空気洗浄機もフル稼働。

テーブルは、レクリエーションや体操、食事の時等、蜜を回避するために、移動し活用しています。昼食はご利用者数に応じて、別室で分散した昼食形態も継続しています。



2月から当デイをご利用となったK様が、「姉妹からデイを勧められたが、持病があるので、コロナ禍でお試しをするのも感染を考えたら怖くて迷った。しかし、お試しをして、感染対策をされているのを見て安心して来ている」と話されました。その言葉を裏切る事が無い様に、これまで以上に、「感染者を出さない」更なる決意を持って、これからも対応させていただきます。